



Vo1. 160

H30.7.1
 なかよし保育園
 子育て支援センター
 事業推進委員会
 Tel 086-253-0249
 ホームページ
<http://www.kids-nakayoshi.jp/nakayoshi/>

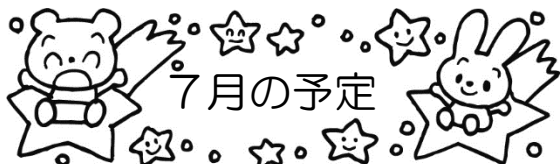


講演を聞きました
 講師に叶原土筆先生をお招きして「あなたに出会えてありがとう」という演題で、人との出会いがとても大切であり、その後の人生にもおおきく関わってくるという、先生ご自身の体験談をもとにお話を聞きました。

リトミックをしました
 講師に赤岩先生をお招きし、年間3回するうちの第1回目をしました。対象児が1歳半～2歳半位の子どもで、五感をフルに使いながら触れ合い遊び、楽器遊び、折り紙遊び等をして楽しみました。



- *サロン*
 月～金曜日の 10:00～11:30 12:30～16:00 の好きな時間に来て子育て支援センターの部屋や、園庭で遊んでいただけます。
 水分補給用のお茶を持って来て下さい♪
- *ランチタイム*
 月～金曜日の 11:30～12:30
 お母さんが作った弁当を友だちやお母さんと一緒に食べましょう。
- *オープンスペースについて (毎週火曜日)*
 みんなで遊んだり、親子で玩具や戸外などで遊びましょう。
 午前中の時間に絵本の読み聞かせやペープサート劇などの出し物を行います。参加してみてくださいね。



7月の予定

月	火	水	木	金
2 サロン	3 七夕会 午後：サロン	4 サロン	5 エアロビ 午後：サロン	6 サロン
9 サロン	10 オープンスペース	11 サロン	12 赤ちゃんクラブ 午後：サロン	13 サロン
16 海の日 お休み	17 オープンスペース	18 サロン	19 サロン	20 サロン
23 サロン	24 オープンスペース	25 サロン	26 サロン	27 サロン
30 夏祭り 午後：サロン	31 オープンスペース			

♪ 8月の予定 ♪

◎ 8月8日 (水) 離乳食講座 10時～11時30分

※変更のある場合はホームページでお知らせしますので確認をお願いします。

※全て1ヶ月前より予約が可能です。支援センターの来園時や、センターの開園時間内に予約をして下さい。また、駐車場の都合で定員(20人)になり次第締め切りの講座もありますのでご了承ください。

予定の詳細について

七夕会
 日時：7月3日 (火)
 10時00分～11時30分
 (時間厳守でお越し下さい)
 場所：なかよし保育園 子育て支援センター
 ※すでに予約でいっぱいになっています。申し訳ありません。

エアロビクス
 日時：7月5日 (木)
 10時00分～11時30分
 (時間厳守でお越し下さい)
 場所：保護者：遊戯室
 子ども：子育て支援センター (託児)
 ※すでに予約でいっぱいになっています。申し訳ありません。

赤ちゃんクラブ
 日時：7月12日 (木)
 10時00分～11時00分
 (時間厳守でお越し下さい)
 対象：0歳児 定員：20名
 場所：子育て支援センター

夏祭り
 日時：7月30日 (月)
 10時00分～11時00分
 (時間厳守でお越し下さい)
 場所：子育て支援センター

おねがい
 講座の予約は、来園時のみに受付をしますので職員に声を掛けて下さい。電話予約はできません、よろしくおねがい致します。

暑い夏をどう過ごすか

暑い夏になると生活リズムが乱れがちになると思いますが、食事と睡眠のリズムを習慣づけると、子どもたちが健康に過ごせることとお母さんたちも少しゆっくり過ごせる時間が持てるのではないのでしょうか。

乳児期は新陳代謝がさかんで皮膚も汚れやすいので朝起きたら顔を洗う、歯みがきをするなど清潔にする行動を習慣づけも今は、やりやすい時期なので自分でやりたい、やろうとしている時はそっと手助けしたり、ことばで励ましてあげ一緒にできることを喜んであげると、自信を持ってできることが多くなってくると思います。

支援センターでも、子どもたちは水あそびが大好きでプールというよりはタライで沐浴をします。体をしっかりと動かし伸々とあそばせると共に衣服の着脱や排泄も自分でできた時はしっかりと応援していこうと思います。



トイレトレーニングについて

トイレトレーニングを始める目安

「トイレに誘う」ことから始まります。目安として、身体の準備ができているかを確認することが大切です

- ①一人で歩く
- ②簡単な言葉を理解し、片言を話す。(マンマ ブーブ等)
- ③排尿間隔が1～2時間くらい空いている

ステップ1

◎トイレに誘ってみる

- 誘っても嫌がる時はおしまいにする
- 「トイレに行っても出ない」はOK
 - ・便器に座るのは1分程度と目安を決めておくといいですよ
- 3つの「チー(シー)」を繰り返す
 - ・「チーが出る」「チーを聞く」「チーを見る」

ステップ2

◎布パンツにしてみよう

- 間に合わないことを受け入れる
 - ・漏らした時に、足元まで伝わるので、おしっこが出た感覚がつかみやすくなります。
 - 漏らした感覚も大切にしましょう。
- 「したくなったら教えてね」「おしっこ出て良かったね。又したくなったら教えてね」の繰り返しが大事なポイントです。

こんなサインも見逃さずに

- おしっこが出そうなしぐさをする。
- 友だちがトイレで排泄することに興味を持ち始める。
- 出た後に教える。

ステップ3

◎誘わないで待ってみよう

- 声を掛けすぎない
 - ・間に合わなかった時は、「今度はもう少し早く行こうね」穏やかに声を掛ける。

ステップ4 完了

- ◎出る前に「おしっこ」と子どもが告知をするようになれば、完了です。

1歳から2歳頃のお子さんがオマルで排泄できた時まわりの大人も一緒に喜び、その様子を見たお子さんは誇らしげな表情をします。年齢が大きくなると周りの子ができていたので恥ずかしさもあり、どんなに小さくても自分で出来ることへの強い憧れを持っているようです

	新生児	乳児	幼児
排尿回数	10～25回	15～20回	10～12回
尿の1日の量	50～200cc	300～500cc	500～700cc